

水 稻 胴 割 米 の 発 生 に つ い て

鍛 冶 原 俊 夫*

KAJIHARA, T. On the Occurrence of Cracks of Rice Grains

緒言 籾及び玄米の乾燥方法による胴割米の発生については、近藤、岡村、天辰等の多くの報告があるが、筆者はたまたま「生産地を異にする水稻種子の生産力に関する試験」にたずさわった際、子実充実度の比較的良好な種子場産種子において、胴割米の発生多きことを観察したので、玄米の充実度と胴割米の発生との関係を見るため、2、3の実験を行ったので其の結果について報告する。

第 1 表 立毛中に於ける胴割米の発生
品種 宝 普通栽培

穂上位置	出穂後日数 項目								
		30	35	40	45	50	55	62	69
上部	胴割米歩合%	37	59	75	88	95	94	96	96
	千粒重gm	25.4	25.5	25.7	26.0	26.0	26.0	26.0	26.0
中部	胴割米歩合%	27	29	32	35	56	64	65	69
	千粒重gm	24.6	25.3	25.5	25.7	25.9	26.0	26.0	26.0
下部	胴割米歩合%	4	5	5	5	7	9	17	28
	千粒重gm	21.1	21.7	24.0	24.5	24.6	24.6	24.6	24.6

第 2 表 剪葉並に穂首傷付が胴割米の発生に及ぼす影響
品種 宝 普通栽培

穂上位置	処理項目	標準		剪葉, 第2葉		穂首傷付	
		胴割米歩合%	千粒重gm	胴割米歩合%	千粒重gm	胴割米歩合%	千粒重gm
		上部	96	26.0	84	24.2	92
中部	65	26.0	49	23.8	63	24.5	
下部	17	24.6	1	23.3	15	23.8	

*熊本縣農業試験場

第 3 表 灌水法の相異による胴割米の発生
品種 農林 18 号 晩期栽培

項目	毎日灌水	4日置灌水	7日置灌水
胴割米歩合%	3.7	19.0	23.3
千粒重gm	24.7	24.1	23.9

第 4 表 出穂期を異にする同一品種の胴割米
晩期栽培

項目	ナカセンゴク				宝		農林 18 号	
出穂期月	9.14	9.22	9.29	9.17	9.25	10.2	9.27	10.4
胴割米歩合%	38	32	16	58	36	34	5	4
千粒重gm	24.9	24.3	—	25.4	24.5	—	24.1	—

摘要 実験Ⅰ. 穂上各部位とも玄米の充実が進むにつれ、胴割米の発生が増加する傾向がみられ、穂上部位間では各時期とも、玄米充実度の高い穂上部に於て胴割米の発生が多かつた。実験Ⅱ. 剪葉、穂首傷付とも、玄米の充実度を低下し胴割米の発生は充実障害作用の大きい程減少した。実験Ⅲ. 断水期間の長い程充実が悪影響がみられ、胴割米の発生も、断水期間の長い程増加する傾向が認められた。実験Ⅳ. 各品種とも、登熟期間が低温となるに従い玄米千粒重、胴割米の発生が減少する傾向が認められた。